imomushi通信 2025年2月号

2025年初日はお知らせ通り書初め･お茶会を行いました
お茶会ではやるたびに驚かせられますが、意外な子どもがお茶会ムードにはまり熱心にお茶席を楽しむ様子が見えたりします。仮とは言え茶花も活け
赤い毛氈で鉄瓶がお湯を沸かし始めると,シンとした気持ちが生まれるのか
シャキッとした気持ちで席に着きます。好き嫌いの多い子ども達、和菓子も
準備しますが、これも想定外に好評だったり意外性に驚かされるのが
のがお茶会です。書初めはやる子やらない子に分かれました。

筆を持つのが初めての子もやってみると楽しかったり、興味はあるけど中々
筆を持てなかったりと様々ですが、年に一度の体験を楽しんだ様子です
多くの体験の場を作りたい思っています。　　ご家族の参加も期待しましたが
残念ながら参加してくださる親御さんはいませんでした
きかくによってはご家族の参加を呼びかけさせていただきますのでよろしく
お願いします

個別面談　毎年4月から始めていた個人面談ですが、今年は前倒しして3月から始めます
4月新学期が始まると各学校で面談が始まると思いますが、いもむしでの
様子など、学校との面談の中で参考になると良いかと思うことと、いもむしと
しても4月からの支援の目安を具体的にしてゆきたいと考えています。
2月中旬以降ご都合の良い日がありましたら調整しますのでご連絡ください

実　習　新しい指導員が入るとプログラムについてもいろいろな新しい企画が提案されます。 現在各目標が持てるようなカレンダー作り等いくつかの提案が提示されています。実費請求をお願いすることもあるかと思いますのでよろしくお願いします

節分　2月は節分　1日最初の土曜日は調理実習･恵方巻に挑戦
土曜日は中高生が多く来ています。彼らのプログラムは彼ら自身で相談し企画してきましたが
1日はいもむし企画で恵方巻に挑戦してもらいます
高校生になるとびっくりするくらいの成長が見れます。いもむしでは地域の仲間で卒業後も
交流して、お互い励ましあえるような環境になればと支援しています。
小学校の時には喧嘩ばかりしていた子が、成長し、もめていたことが嘘のように仲よしなり、
自分たちで相談しながら、カラオケに行ったり、ボウリングに行く計画を立てたりしています
試験勉強をしたり、宿題をこなした後、おやつを食べながら、高校での出来事を話し、情報
交換したり「今度どこに行こうか」など話し合っています
高校卒業後、孤立せず地域の仲間がいることで一人じゃないと思えるよう支援していきたいと
考えています